



# 一般質問

9月定例会では15人の議員が一般質問を行いました。

- ・紙面の都合上、質問等の一部を掲載します。
- ・QRコードは各議員の録画映像へのリンクです。
- ・会議録は11月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

本稿は、質問者が作成しています。 ※本人の希望により、掲載しない場合もあります。

ID 1005109

## 9月8日(水)

- ・宇山 祥子 議員……………P.3
- ・小林けいめい 議員……………P.3
- ・渡部 晃久 議員……………P.3
- ・八木 丈之 議員……………P.4
- ・服部 修寛 議員……………P.4
- ・高橋 一 議員……………P.4
- ・柴田 雄二 議員……………P.4
- ・岡本 将嗣 議員……………P.5
- ・平松 邦江 議員……………P.5

## 9月9日(木)

- ・彦坂 和子 議員……………P.5
- ・高木 宏昌 議員……………※
- ・大津乃里予 議員……………P.5
- ・水谷千恵子 議員……………P.6
- ・市川 智明 議員……………P.6
- ・後藤美由紀 議員……………P.6

宇山 祥子 議員

いちのみやを長くする会



### 福祉タクシー料金助成の見直し

**Q** お一人での移動が困難な要介護の方が、病院間を移動する「転院」自宅と病院の間を移動する「退院・通院」これらの移動の場合、ほとんどが家族の方の協力によって行われている。家族の車に乗る際、痛みをこらえながら乗られる要介護者がいらっしやる。「必要な時に必要な人に必要なだけ提供する」行政サービスが必要であり、特に急性期の患者さんや妊婦さん、障害をお持ちの方、介護認定された方、事故や怪我をされた方などの移動困難時に使える助成券を、他市の事例を参考に検討して欲しいがいかがか。

**A** 福祉施策を考えるうえでは、全体の福祉制度とのバランスを考慮する必要がありますので、他市町の福祉制度をさらに研究してまいります。

### 一宮市の平和教育について

**Q** 高齢化が進む被爆者の願い、戦争で犠牲になって亡くなった方の願いはひとつ、「核兵器禁止条約」に日本がサインすることであるが、現在平和の大切さについて小中学校ではどのような学習を進めているか。

**A** 学習指導要領の内容に沿って社会科や道徳科を中心に平和に関する教育を進めています。

小林 けいめい 議員

新緑風会



### ヤングケアラーについて

**Q** 児童虐待担当の立場で、ヤングケアラーについてどのように考えているのか。

**A** 養育者に子育ての意欲や能力が乏しい、「ネグレクト」傾向にある家庭において起こりやすいと考えています。

**Q** 児童虐待種別のうち一宮市のネグレクトの件数の推移はどうか。

**A** 一宮市が受けた、児童虐待通告件数のうち、ネグレクトの件数は、平成30年度が33件、令和元年度が50件、令和2年度が49件でした。

**Q** 学校教育の現場では子どもの様子などから、ヤングケアラーではないかと感じ

ることはないか。

**A** 自分の食事を自分で用意している子どもに、登校渋りや長期間の欠席など学校を休みがちな傾向がみられました。このような視点で支援を必要とする子どもに気づく必要性が高まると考えております。

**Q** ヤングケアラーでは家族の介護という問題があるが、実際、発見したことはあるか。

**A** 親が障害者で子どもが日常的に家事や下の子の世話をしているケースが複数ありました。高齢者の介護では10代後半から20代の孫が親の代わりに祖父母の介護を行っていたケースもありました。

渡部 晃久 議員

令和会



### 100周年記念事業について

**Q** 一宮市制100周年をコロナ禍で迎え、多くの行事が中止や延期、規模縮小に追い込まれた。疲弊した地元経済の喚起も念頭に、1年延期となった東京2020大会のように、令和3年度に執行できなかった予算を次年度に上乗せするなど「100周年+1」としてのイベントを実施してはどうか。

**A** 令和4年度の事業をどう行うかは未定ですが、今後その内容を固め、必要に応じ予算審議をお願いすることになります。

### 地方版図柄入りナンバープレートについて

**Q** 東京2020大会などの「図柄入りナン

バープレート」、交付の際の寄付金は社会资本整備等に活用された。一方、地方版図柄入りナンバープレートも一部で交付されている地域もある。一宮ナンバーでも寄付金の活用を期待し、同様の図柄入りナンバープレートの交付を検討してはどうか。

**A** シティセールスも期待できるものの、先行導入例では交付実績の伸びが小さくないと聞いています。今後、住民の意向や新たな制度の内容に注視しながら、研究してまいりたいと考えています。



令和会  
八木 丈之 議員



### 一宮市の災害について

**Q** 令和3年5月市町村から発令される避難情報のレベル分けが変わり、わかりやすくなった。発令のタイミングがとても重要になるが、どのように考えるか。

**A** 手遅れとならないよう、「空振り」を恐れず、より適切なタイミングで発令するための判断が重要であると考えます。

**Q** 避難所に避難することだけが避難ではなく、積極的に在宅避難の有効性をアピールすべきではないか。

**A** ご家庭での飲料水等の生活必需品の準備をお願いするとともに、より多くの方に在宅避難を理解していただけるよう、

ウェブページや出前講座等の機会を捉え、積極的にPRしてまいります。

**Q** 新たに実施する災害用簡易トイレのモニター募集とは、どのようなものか。

**A** 在宅避難の支障となるトイレの問題を解消するため、簡易トイレの使い方を知っていただくよう、モニター募集を行っています。

**Q** 道路冠水等のインターネット上の公開について、どのようなものであるか。

**A** 避難所の情報を掲載しているウェブ上のマップに、市民から寄せられた道路冠水等の情報も示しています。今後、情報の充実に努めます。

一宮市民クラブ  
服部 修寛 議員



### 未来を描かせる指導で、全ての子どもたちに輝く笑顔を

**Q** 子どもたちにかかわりのある事柄はすべての関係者の連携と問題意識の共有が重要と考えるがいかがか。

**A** 教育委員会と学校の連携を密にし、学校では情報の共有を徹底し、組織として対応する事は大切なことと考えます。特に学校と家庭、担任と保護者との連携は欠くことのできない重要なことと思います。

**Q** 命を大切にする教育を全ての児童・生徒に伝えて欲しいがいかがか。

**A** あらゆる教育活動を通じて、命を大切にする教育を展開していきます。

### 教員の多忙化解消

**Q** 教職員が子どもたちと丁寧にきめ細やかに接する為には、時間的・精神的なゆとりが欠かせない。「チームとしての学校」の体制整備が必要と思うがいかがか。

**A** 多忙化解消の取り組みに努め、学校が組織として継続的に対応できるように教職員の働き方改革等に取り組んでいきます。

### ヤングケアラーの実態と支援について

**Q** 肉親の介護等で、不登校になるなど学業にも影響がでている。支援策の検討を。

**A** 県が実施する実態調査の結果と市が把握している状況を確認し、対処していく。

新緑風会  
高橋 一 議員



### 平和行政について

**Q** 一宮空襲を風化させてはいけない。平和都市宣言をしている一宮市は、恒久平和の思いをどう具現化していくのか。

**A** 先人の犠牲を忘れることなく平和の尊さを新しい世代に伝えていくために、小中学校において様々な教材を通じ、平和に関する教育を充実したものにしていきたいと考えております。

### 障害福祉サービスについて

**Q** 新たな支給決定基準は、サービスを一律に抑制するためか。サービス提供事業所からは、支給量を抑制され満足なサービ

スを提供できないという声があるが。

**A** 透明性を高めるとともに公平で適正な支給決定を行うことが目的で、支給量を制限するものではありません。

### 子ども食堂について

**Q** コロナ禍で貧困世帯が増えている。歩いて行ける範囲、飲食店を活用して一小学校区に一か所、子ども食堂を設ける仕組みを行政支援でできないか。

**A** 全国的にも、子ども食堂は、NPOや市民活動団体、民間などの力を活用いただいています。当市におきましても、今のところ支援について考えておりません。

公明党一宮市議団  
柴田 雄一 議員



### RESASを活用しての質問

**Q** 本市の主要財政指標レーダーチャートを見ると人口1人あたりの人件費・物件費の決算額と人口あたりの職員の数が全国平均と比べて大きく下回る。将来負担比率は全国平均より高い。どのように分析しているか。

**A** 限られた財源の中で、より効果的・効率的な財政運営に努めた結果であり、将来負担比率は全国平均よりは上回っておりますが、早期健全化基準である割合からは大幅に下回っており、健全な財政状況にあります。

**Q** コロナ禍で大きく財政調整基金を取

り崩している。将来負担比率をこれ以上に上げないためにどのように取り込まれるか。

**A** 財政調整基金の残高は2018年度当時よりも減っております。将来負担比率の上昇を抑えるためには、財政調整基金残高の確保は重要な要素であると考えております。

**Q** 地域経済循環率が増加しているのは本市にとっていい傾向。現在の総合計画の指標とすることはできるか。

**A** 計画途中での指標変更は評価の面で好ましくありません。ただ、指標設定なくとも経済循環率は自立性を見るうえで有用で、引き続き結果を注視し、必要な施策実施を検討します。

令和会  
岡本 将嗣 議員



### 自宅療養中の新型コロナウイルス感染者の医療機関の受診について

**Q** 千葉県で自宅療養中の妊婦が自宅での出産を余儀なくされ、新生児が死亡するということがあった。一宮市で同様の事態が発生したらどう対応するのか。

**A** 市民病院に対し受診調整を行い、受入れをお願いすることになります。

### 新型コロナワクチンの学生の集団接種について

**Q** かつてのように、中学校・高校での集団予防接種はできないか。

**A** 国から令和3年6月に、「様々な制約

があることから、現時点では推奨しない」という考え方が示されています。

### 北部中学校のテニスコート及びプールについて

**Q** 学校敷地内に試合ができるテニスコートがないが、作ることはできないか。

**A** 最低一面、他部と共用でさらに一面を確保できるように検討していきます。

**Q** 北部中学校は、プールを保有していないが、設置することはできないか。

**A** プールの在り方については、今後、共同利用や民間プールの活用等検討していきます。

公明党一宮市議団  
平松 邦江 議員



### 妊娠・出産、産後の支援の取組について

**Q** 一宮市では、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を平成29年度から母子健康包括支援センター事業として展開しているが、その評価と実績は。

**A** 市では3つの保健センターで事業を行っています。妊娠届の際の面接、ハイリスク妊婦のフォロー、32週家庭訪問の3点に力を入れて取り組んでいます。面接や訪問などいずれも大きく進み、出産後に支援が必要な方に早期から寄り添い支援が可能になりました。

**Q** コロナ禍で育児支援がないケースが増えているが、産後の支援状況は。

**A** 産後うつの早期発見と支援強化のため産婦健診を公費で実施しています。新生児産婦訪問などを通じ、体調不良や育児不安などで継続支援が必要な方には宿泊型と訪問型の産後ケア事業を紹介しています。

**Q** 産後に授乳についての困難を抱える人が多いため、母乳育児も含めた産後ケア事業は重要である。財源をしっかりと確保し、人的資源も活用して拡充してほしい。

**A** 産後ケア事業は始まったばかりであり、コロナ禍で利用が進んでいません。自己負担額、乳房マッサージ助成など近隣市町の状況入手し、利用しやすい事業となるよう研究していきたいと考えています。

日本共産党一宮市議会議  
彦坂 和子 議員



### 命を最優先で新型コロナ対策を

**Q** 市内で自宅療養者が急増している。宿泊療養施設を一宮にも設置することを県に求める検討をしてほしい。また、どのような状況になれば検討するのか。

**A** 今のところ設置することを求める状況ではありませんが、感染拡大防止の観点から必要があるという状況になれば、県に要請することも検討したいと思えます。

**Q** 教育・保育・学童施設従事者等に、検査キット配布などの検討をしてほしい。

**A** 国が学校での感染拡大防止のため、小中学校や幼稚園等に抗原検査キットを配布するとの報道がありました。市独自で

配布することが必要かどうかについては研究をすすめます。

**Q** 学校での抗原検査キットの活用についての考えはいかがか。

**A** 児童生徒に寄贈された600回分のキットを使用することを考えています。濃厚接触者となりすぐに検査ができない場合や心配される家庭への配付を検討しています。

### 子どもたちの健やかな成長を

**Q** 黒田西保育園の民間移管事業者が決定した。地元説明会を開催してほしい。

**A** 在園児と新入園児の保護者対象に保護者説明会の開催を考えています。

自由民主党一真会  
大津 乃里予 議員



### 災害級豪雨の備えについて

**Q** 避難所を開設する基準は。

**A** 指標を超えた場合に機械的に開設するだけでなく、総合的に判断しております。

**Q** 警戒レベルを発令する基準は。

**A** 指標による基準はありません。総合的な判断で発令するよう努めてまいります。

**Q** 起・小信中島地区で堤防工事が進められているが、概要と現在の状況は。

**A** 平成29年度より、国土交通省において、老朽化した特殊堤防の改築に着手しています。現在より高さが約2mかさ上げされ、堤防断面も拡幅される計画です。

**Q** 木曽川の中央部では土砂が堆積して

いるようだが、<sup>しゅんせつ</sup>浚渫は行われるのか。

**A** 必要に応じて浚渫等を行います。

**Q** 起地区には、<sup>りゅうこう</sup>陸閘（堤防をくり貫いた河川への通路及びゲート）が2箇所あるが、門を閉鎖する基準と方法を尋ねる。

**A** 操作要領では、起水位が4.50mに達し、更に上昇の恐れがある場合に閉門となっています。川側は開口部下半分を鋼製扉で閉鎖し、上部は木製止水材で閉鎖します。住宅側は全て木製止水材で閉鎖します。

**Q** 8月の大雨で、陸閘の下端ギリギリまで水が迫っていた。この陸閘が木曽川の増水に耐え得るのか不安を抱くが。

**A** 操作法に問題ないと考えております。

公明党一宮市議員  
水谷 千恵子 議員



### 社会的孤立防止の取組

- Q コロナ下で女性の生活困窮の相談も増えていると思うが、実態はどうか。
- A 福祉総合相談室では、令和2年4月から令和3年7月までの16か月間に、生活困窮に関わる相談は約1800件、うち女性からの相談は約700件ありました。
- Q 女性の自殺は増えているのか。
- A 厚生労働省「自殺の統計」資料より、愛知県の令和元年の自殺件数は、1119件、うち女性が328件で29.3%、令和2年の自殺件数は1223件、うち女性が398件、32.5%でコロナ前後1年での増加がみられます。
- Q 自殺を防ぐためにも生活の安定が必

要である。何か支援はあるのか。

- A 職を失い家賃が払えない場合は、住宅確保給付金や、コロナ特例貸付も利用して、当面の住まいと生活費の確保・安定を図ります。就労支援も行っています。
- Q なかなか声を上げられない社会的に孤立している人たちを、どう支援につなげるかが重要と思う。困っているという訴えをどこに相談したらよいのか。
- A 女性悩みごと相談などを行う家庭相談課や、生活困窮の相談を受ける福祉総合相談室がまず相談を受けますが、双方の相談担当が協力してより良い支援ができるよう努めたいと思います。

公明党一宮市議員  
市川 智明 議員



### コロナ禍の災害と避難について

- Q コロナ禍での災害発生時の避難所については、入口での避難者の健康状態によるスペースの振り分けが重要と考える。受付で使用する防護服などの用意はあるか。
- A 感染症流行下では、発熱者や体調不良者のスペースを振り分けるゾーニングが重要です。屋内運動場では、舞台上を体調不良者のゾーンにし、緞帳を降ろして区分けを徹底します。受付は市の職員で行い、検温や口頭での体調確認をし、発熱者などの振り分け、誘導を行います。担当職員は、受付をはじめ感染症に対応した避難所運営訓練を毎年開催しています。体調確認用の

- チェックシート、防護服やフェイスシールドなどの資機材も備蓄配備しています。
- Q 発熱者や体調不良者が多数発生した場合には、同じ屋内運動場で分離するには限界がある。また、人の動線についても考慮する必要があると思うが、いかがか。
- A 屋内運動場でのゾーニングができない場合は、教室を使用しますが、各学校とは調整が済みであり、発熱、体調不良者の移動の動線も含め、トイレなどが専用となるように教室を選んでいきます。

### その他の質問項目

- ・学校体育館の暑さ対策について

いちのみやを良くする会  
後藤 美由紀 議員



### 将来を見据えた学校のあり方

- Q 一宮市の不登校児童生徒の現状は。
- A 令和2年度は、小学生約2万1千人の在籍に対し不登校の児童が267人、中学校は約1万1千人に対し530人でした。小中学校ともに、増加してきております。
- Q 中学校だけでも校内適応指導教室に専属の方を常勤で配置できないか。
- A 専属の教員の配置は、引き続き県の教育委員会に求めてまいりたいと思います。
- Q 自宅でICT教材を活用して学習に取り組んだ場合、出席扱いにできないか。
- A 一定の要件を満たせば出席扱いとすることができますが、不登校が必要な程度

- を超えて長期にわたることを助長しないように留意していきたいと考えております。
- Q 親の会を、民間を含む他団体との連携や回数の増加、さらには相談役をカウンセラーのみとすることで、親御さんがもっとざっくばらんに話せる会にできないか。
- A 回数や会の持ち方については、今後の状況に応じて、引き続き有意義な会になるよう検討していきたいと思っております。
- Q 緊急事態の際、SOSカードを職員室へ届ける方法を、携帯電話やインターホンで連絡する方法に見直すべきではないか。
- A 緊急時の伝達方法については、手法を含め今後も研究していきます。

## 次回12月定例会の日程

日程は変更になることがあります。 ID 1005106

本会議	
11月29日(月)	開会・議案上程
12月 3日(金)	一般質問
12月 6日(月)	一般質問
12月 7日(火)	一般質問
12月20日(月)	討論・採決・閉会

- 開議時刻 ……午前9時30分
- 傍聴場所 ……本庁舎14階 議場傍聴席

常任委員会	
12月 9日(木)	総務委員会
12月10日(金)	福祉健康委員会
12月13日(月)	経済教育委員会
12月14日(火)	建設水道委員会

- 開議時刻 ……午前9時30分
- 傍聴受付場所 ……本庁舎12階 議会事務局
- 傍聴受付開始時刻 ……午前9時(定員10名)